

放射線測定器を使用されている方必見！



「放射性同位元素等の規制に関する法律」 改正概要と適切な計測器管理のポイント

初級編

中級編

2部制



講師: 計量計測センター 計量計測部 光・放射計測課 丸山 真仁

測定に用いる放射線測定器については、年1回の校正または点検が義務付けられました (規則第20条令和5年10月1日施行)

第1回

2026年

3月25日(水)

第2回

2026年

4月21日(火)

10:30~
11:30

【初級:10:30~11:00】【中級:11:00~11:30】

*両日ともに同じ内容です

Zoomによるオンライン開催・受講無料・定員500名

※定員に達し次第、申し込み受け付けを終了いたします

初級	<p>主な対象者</p> <ul style="list-style-type: none">●放射線測定器を使用されている方●校正について基礎的な知識を学びたい方 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">●放射線とは●JQA放射線業務の歩み●校正について●RI法改正の概要(規則第20条)	10:30~ 11:00
中級	<p>主な対象者</p> <ul style="list-style-type: none">●放射線測定器の管理業務をされている方●RI法改正に関してお困りごとがある方 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">●RI法改正の概要(規則第20条)●点検・校正について●校正・点検における実施計画について●その他の重要事項について	11:00~ 11:30

※中級編からご参加の方は、上記の開始時間に合わせてご入室ください

お問い合わせ

一般財団法人 日本品質保証機構

計量計測センター カスタマーサービス部 営業課

TEL 042-679-0144 E-mail jtp-calib-cstm@jqa.jp

申込方法

こちらからお申し込みください

JQA WEBサイトでも
お申し込みできます

JQA



医療現場や産業分野で使用される測定器は、定期的な校正または点検が必要です



空間(場所)の
放射線量測定

サーバイメータ



X線照射装置の
精度管理

非接続式管電圧計



個人の
被ばく線量測定

個人線量計



モノや人の
表面汚染の検査

表面汚染用
サーバイメータ

放射線測定器の校正・試験項目 *JCSS校正可能

詳細情報は
こちらから
ご覧いただけます

放射線測定器の校正

- エックス(X)線測定器 *
- 面積線量計 ※国内初
- ガンマ(γ)線測定器 *
- 管電圧計(非接続式) ※国内初
- 表面汚染用サーバイメータ *

※国内初/2025年3月末日JQA調べ

放射線用電荷測定器の校正 *



放射線特殊試験

- ・エネルギー特性試験
- ・方向特性試験
- ・標準照射試験など

POINT

- メーカー問わず校正可能
- 国家計量標準までのトレーサビリティが確保された校正
- 国内6つの拠点で、全国のお客さまに対応
- 次回校正時期をお知らせ(次回校正サービス)

TOPICS!

校正証明書等のデジタル発行サービス

DX
推進に!

証明書に改ざん防止等の措置を施し、
PDF形式で発行するサービスです





総数2頁の1頁
証明書番号 XXXX-XXXX

校正証明書

依頼者 XXXXXXX
住所 XXXXXXX

SAMPLE

品名 放射線測定器
型式 XXXXXXX
製造番号 XXXXXXX
製造者 XXXXXXX

校正項目 1cm線量当量率, 1cm線量当量
校正方法 JQA校正要領書による(文書番号 XXXXXXX)
環境条件 温度22°C±1°C, 湿度15%~65%, 気圧1000hPa±30hPa
校正年月日 YYYY年MM月DD日
校正実施場所 東京都八王子市南大沢四丁目4番地4
一般財団法人 日本品質保証機構
計量計測センター 光・放射計測課校正室

校正結果は次頁以降のとおりであることを証明します。

YYYY年MM月DD日

XX県XXX市XXXXX丁目X番地X号
一般財団法人 日本品質保証機構
XXXXセンター
センター長 XXXXXX

この証明書は、計量法第144条第1項に基づくものであり、特定標準器(国家標準)にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。書面による承認なしに、この証明書の一部分のみを複製して使用することを禁じます。当センターは、ISO/IEC17025:2017に基づく校正機関として認定されています。



総数2頁の2頁
証明書番号 XXXX-XXXX

校正結果

1cm線量当量率	線量当量率	表示値	校正定数	校正の不確かさ
実効エネルギー	5.0 mSv/h	5.0 mSv/h	1.00	7%
662 keV	5.0 × 10 ⁻¹ μSv/h	50 μSv/h	1.00	7%
662 keV	50 μSv/h	50 μSv/h	1.00	7%
662 keV	5.0 μSv/h	5.0 μSv/h	1.00	7%

校正の条件

- 1) 校正の基準面: 電離箱の中心線
- 2) 照射方向: 電離箱の平面に対して垂直
- 3) 線源: ⁶⁰Co γ線
- 4) キャップ: 装着

備考

- 1) 校正結果は場所に関わる1cm線量当量換算係数で求めた。
- 2) 校正結果に記載されている校正定数及び校正の不確かさは、ICRU Report90に掲載された物理定数、補正係数及び不確かさが考慮された特定二次標準器を用いて求めた値である。

1cm線量当量	線量当量	表示値	校正定数	校正の不確かさ
実効エネルギー	5.0 μSv	5.0 μSv	1.00	7%

校正の条件

- 1) 校正の基準面: 電離箱の中心線
- 2) 照射方向: 電離箱の平面に対して垂直
- 3) 線源: ⁶⁰Co γ線
- 4) キャップ: 装着

備考

- 1) 校正結果は場所に関わる1cm線量当量換算係数で求めた。
- 2) 校正結果に記載されている校正定数及び校正の不確かさは、ICRU Report90に掲載された物理定数、補正係数及び不確かさが考慮された特定二次標準器を用いて求めた値である。

校正の不確かさ

校正の不確かさは、拡張不確かさであり、包含係数k=2から決定され、約95%の信頼の水準をもつと推定される区間を定める。

使用した標準器等	形式	製造番号	製造者
γ線用電離箱	XX	XX	XXXXX

特記事項 校正品の受領後、修理及び調整を行わず校正を実施した。

放射線取扱主任者
有資格者多数在籍



校正証明書(サンプル)